

在留邦人及びたびレジ登録の皆様へ

令和2年1月24日
在ザンビア日本国大使館

安全情報：チンゴラ等における暴動に関する注意喚起

○7日、コッパーベルト州チンゴラで呪術師に扇動された儀式目的と思われる殺人（斧等で2家族を襲撃、女性1名死亡、5名の重傷者）が発生。同殺人容疑で逮捕者が出た際に暴動が発生し、一部が暴徒化しました。

○ザンビア政府は、暴動参加者を逮捕し、国防・内務大臣や警察長官を派遣して治安の回復を試みているが、暴動はコッパーベルト州の各地（チンゴラ、カルルシ、キトエ、チリラボンブエ）に拡大、無関係の住民が殺害されており、未だ収束の兆しは見えません。

○暴動が起きている地域及び近隣にお住まいの方は、不要な外出を避け、特に夜間の外出をしないようご注意ください。また、集会や人混み等にも近づかないようご注意ください。

1 1月7日以降、チンゴラで発生した儀式目的と思われる殺人（斧等で2家族を襲撃、女性1名死亡、5名の重傷者）の容疑で男性が逮捕され、同事象に抗議するため主要道路を閉鎖、商店等を破壊、襲撃する等の暴動が発生しました。

2 ザンビア政府は、チンゴラに国務大臣及び内務大臣、警察長官を派遣し暴徒に対して警告するとともに約100名の暴動参加者を逮捕しました。

3 カルルシ、チリラボンブエにおいて暴動参加者の一部が、儀式殺人を行ったと疑われる2名を殺害、5名の重傷者が発生したとのことです。

4 警察は、チンゴラで22時以降の夜間外出を制限しました。

5 ザンビアでの儀式殺人は、2016年に首都ルサカ州で発生して以来、約4年ぶりの事象です。上記地域以外の方も周囲の情勢には注意し、公開情報等を通じて情報収集に努めるとともに、ご自身の安全確保にご留意下さい。

6 被害の報告等、緊急時は下記連絡先までご連絡下さい。

【問い合わせ先】

在ザンビア日本国大使館 領事警備班

+260-977-77-1205

+260-977-77-1206